

(様式第 16 号)

令和 3 年度みやぎ環境交付金事業 (計画・実績) 概要書

市町村名	仙台市		
事業名	仙台市公共施設低炭素化検討事業		
<事業目的> 市民が健康的で豊かに暮らす (活動する) ことができる持続可能な公共施設を目指し、断熱性能が高い公共施設の整備を推進することで、温室効果ガスの排出を削減するとともに、エネルギーコストを削減することを目的に、断熱化等の効果を検証するための実証実験を行う。 <table border="1" data-bbox="799 801 1351 853"><tr><td>二酸化炭素削減効果</td><td>916kg-CO₂</td></tr></table>		二酸化炭素削減効果	916kg-CO ₂
二酸化炭素削減効果	916kg-CO ₂		
<事業内容> 仙台市立幸町南小学校の職員室において、実証実験としてパッシブ技術 (断熱・気密・日射取得遮蔽) を採用し、断熱効果による冷暖房負荷 (ランニングコスト) の削減量と空調機器の縮小化などのイニシャルコストの削減量を調査し、ライフサイクルコストを考慮したうえで、事務所系用途での断熱基準を検討する。 また、令和 2 年度に普通教室で採用したパッシブ技術をもとに、消費電力等の集計・学校系用途での断熱基準を確立する。 当年度の事業費 : 13,358 千円 (うち、みやぎ環境交付金 8,000 千円) 事業実施期間 : 令和 3 年 4 月 26 日 ~ 令和 4 年 1 月 31 日			